報道発表資料

2012 年 11 月 12 日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、主力製品「ASTERIA WARP」の 最新バージョンを発表
～ 信頼性、性能、ラインアップを強化し大規模システムにも対応 ～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下、インフォテリア）は、EAI/ESB 製品の国内市場において 6 年連続シェア No.1[※1] 製品である ASTERIA シリーズの「ASTERIA WARP」（アステリア ワープ）の信頼性、性能、ラインアップを大規模システム構築に向け強化した最新バージョン「ASTERIA WARP 4.7」を 2013 年 1 月に出荷することを発表します。

コンピューターシステム間のデータを連携する EAI/ESB 製品の分野では、2000 年代初頭に導入された大規模システムの入れ替えに伴って、最新の環境でも安定して高速で稼働できる製品への需要が高まっています。また、クラウドコンピューティングやビッグデータといった最新技術と既存技術を連携させたいというご要望も増えています。

これらに応えるため、最新バージョンの ASTERIA WARP 4.7 では、エンタープライズ向けシステムで必要とされる信頼性、安定性などの「タフ」さと、効率と性能などの「スピード」を重点的に強化しました。さらにビッグデータ処理システムと既存システムの間を連携するアダプタを新規に追加、また、クラウド環境などで利用される仮想化環境での動作検証を行いました。

【ASTERIA WARP 4.7 ハイライト】

■信頼性、安定性を強化するためのポイント

・ チェックポイント機能
中断してしまった処理を検知し、停止した場所から再度実行可能にする機能。
長時間にわたる処理の信頼性と障害復旧性を向上

・ Web API の公開
複数の ASTERIA WARP サーバーの管理や、他サーバーと統合したシステムの管理など、大規模システムの管理を容易にするツールの作成が可能

■業務効率、パフォーマンス強化ポイント

・ ループ並列処理
ループ処理を並列化し、高速化

・優先実行モード
割り込み処理など、先に処理したい業務フローを優先的に実行するよう設定可能

■最新テクノロジーの対応を強化

・Amazon ビックデータ環境用アダプタ拡張
Amazon Elastic MapReduce※2 に対応し、ビッグデータ環境との連携が可能に

・仮想環境の正式サポート
主要仮想環境ベンダーとの共同動作検証を実施し、推奨環境としてサポート

■３ヶ国語に対応
日本語、英語、中国語に対応しており、多国籍開発チームでの開発が可能

お使いになる環境に合わせて、最適の機能セットを備えた ASTERIA WARP をお選びいただけるようにするため、従来提供してきた基本機能を装備する「スタンダード・エディション」に加え、大規模システム向け機能を追加した「エンタープライズ・エディション」を新たに提供開始いたします。

・**ASTERIA WARP 4.7 スタンダード・エディション**
前述のループ並列処理機能等、基本機能の強化と、開発ツールである「フローデザイナー」を 5 ライセンスセットにした標準パッケージ
標準価格（税抜き）：480 万円

・**ASTERIA WARP 4.7 エンタープライズ・エディション**
スタンダード・エディションの機能に加え、チェックポイント機能等、大規模システム向け機能を追加、開発ツールである「フローデザイナー」を 10 ライセンスセットにした最上位エディション
標準価格（税抜き）：600 万円

さらに仮想環境での利用を考慮して、システムで利用する仮想 CPU の数に応じて柔軟に料金が変わる新たなライセンス形態を用意しました。

・**ASTERIA WARP vCPU ライセンス**
ASTERIA WARP の各エディションに追加購入するライセンス
vCPU ライセンス 1 つ追加で仮想 CPU 8 つまで使用可能
標準価格（税抜き）：120 万円

また、エンタープライズ領域における基盤技術を持つ企業とパートナーシップを結ぶ、新たなアライアンス「@STAR」（アット スター）を同時に開始します。

■インフォテリア株式会社について

1998 年に国内初の XML 専業ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。

主力製品の「ASTERIA」は、異なるコンピューターシステムのデータをプログラミングなしで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 3,000 社以上（2012 年 4 月末現在）の企業に導入されています。

また、「Handbook」は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、現在 420 社以上（2012 年 6 月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

→ http://www.infoteria.com/

※1: テクノ・システム・リサーチ「2010～2011 年ソフトウェアマーケティング総覧」
※2: アマゾン社から提供される大規模データを分散処理する基盤サービス
※ 本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

■本リリースに関するお問い合わせ先
インフォテリア株式会社　広報担当：嶋　かおる
TEL:03-5718-1297　FAX:03-5718-1261
E-mail: press@infoteria.com

■製品に関するお問い合わせ先
インフォテリア株式会社　プロダクトマーケティング部
製品担当：森　一弥
TEL: 0120-279-140
E-mail: pm@infoteria.com

■ 本プレスリリースの掲載 URL
http://www.infoteria.com/jp/news/press/pr121112_01.html